

令和4年度畜産・酪農生産力強化対策事業(令和3年度補正)
繁殖性等向上対策事業〔技術力向上のための研修(畜産技術者の養成)〕

『OPUの基礎講習とMPTの新しいアプローチ研修会』

於：国立大学法人山口大学共同獣医学部

開 催 要 領

1 目 的

(1) 事業目的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関(畜産試験場、大学等)に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

(2) 研修会目的

本研修会では、畜産農家の生産力強化、収益性向上のための技術(牛経膈採卵(OPU)、体外受精胚作出のための基本手技、代謝プロファイルテスト)を現場で実践するために必要な知識、基本的な手技について、講義実習を組み合わせながら基礎技術の習得を目指す。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会

3 開催日時及び場所

(1) 日 時 令和5年2月16日(木) 10:00～ 17日(金) 16:00

※新型コロナウイルス感染症の状況及び特定家畜伝染病の発生状況等次第では、感染
拡大地域からの受講を制限させていただく、またはオンラインの研修会に変更する
などの場合があります。

(2) 場 所 国立大学法人山口大学 共同獣医学部
〒757-8515 山口県山口市吉田 1677-1 TEL 083-933-5940

4 研修内容

- (1) OPU概論(講義)と実践(演習)
- (2) 体外受精胚作出に係る基本手技と卵子の取り扱い
- (3) 代謝プロファイルテストを用いた牛群評価(講義)と酸化ストレス度評価(演習)

5 講師(順不同)

- (1) 高木 光博 氏(国立大学法人山口大学 共同獣医学部 臨床獣医学講座 獣医繁殖学分野 教授)
- (2) 谷口 雅康 氏(国立大学法人山口大学 共同獣医学部 准教授)

6 募集要項 5名程度(初級)

- (1) OPU-IVP技術を畜産の生産現場で活用しようとする中国四国地方の獣医師
- (2) 受講後アンケート(閉会式時)に必ずご回答いただける方
- (3) 受講後営利目的なしに地域で指導できる方
- (4) 応募者多数の場合は選考にて受講生を選定するものとする

7 参加費用

- (1) 研修会の受講料は無料
- (2) 研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各々負担するものとする

8 持ち物 作業着、帽子、雨具、防寒具、マスク、昼食 等

- (1) 普段農場で使用している衣服、長靴等の持ち込みはご遠慮ください。
- (2) 防護服及び長靴は会場で準備します。サイズを申込書にてお知らせください。なお、新型コロナウイルス等の影響で、会場でご用意できる防護服はL、LLサイズのみとなります。その他サイズをご希望の場合、申し訳ございませんが、未使用の使い捨て防護服をご持参ください。
- (3) 昼食は各々でご準備ください。

9 参加申込 令和5年2月1日(水) 受付分まで

- (1) 受講をご希望の方は、別紙「研修会申込書」に必要事項をご記入の上、E-mail(word 申込書をメールに添付)で申込先担当者あて事前申し込みをお願いします(FAX 不可、当日参加不可)。
- (2) 締め切り後、選考ののちメールにて受講の諾否を通知いたしますので、お申し込み者ご本人様が、直接返信できる受信用メールアドレスからご応募ください。
※メールアドレスの記載不備等により、選考結果等のメールが送信できない事例が多発しております。恐れ入りますが、お申し込み者ご本人さまより、リターンメールが受信できるメールアドレスからの送信をお願いします。

10 申込先 国立大学法人山口大学 共同獣医学部 獣医学科 獣医繁殖学 担当：谷口 雅康
TEL：083-933-5940 (研究室 5911) E-mail：masa0810@yamaguchi-u.ac.jp

11 その他

- (1) 防疫の関係上、受講生は令和5年1月26日(木)以降、海外に渡航、滞在せず、2月13日(月)から研修会終了までの期間、他の畜産関係施設等に立ち入らないようお願いいたします。
- 12 新型コロナウイルス感染症対策として下記にご協力をお願いいたします
 - (1) 受付にて非接触型体温計による検温と手指の消毒を実施します
 - (2) 下記に該当する方はご出席をご遠慮ください
 - ① 発熱症状(37.5度以上)のある方
 - ② ご家族に発熱症状(37.5度以上)のある方
 - ③ 2週間以内に発熱や感冒症状で医療機関を受診された方
 - ④ 2週間以内に新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と認定された方
 - (3) 受講中はマスクの着用をお願いいたします
 - (4) 受講中に体調不良になった場合は、近くのスタッフに速やかに申し出てください
 - (5) 会場は感染予防対策を十分に行いますが、万が一、出席者の中に感染者が出た場合には、当協会からその他の出席者に対して連絡を取り、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡します。また、濃厚接触者となった場合は、接触してから最長7日間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性があることをご理解願います。
 - (6) 受講にあたり、万一新型コロナウイルス感染症に感染された場合も当協会及び山口大学共同獣医学部は責任を負いません。受講予定の方は、感染防止対策に万全を期していただきますようお願い申し上げます。

タイムスケジュール

【令和5年2月16日(木)】

時間	項目及び内容	場所
10:00～	受付	獣医学国際教育 研究センター
10:30～10:45	全体説明	2階 生体機能学実習室
10:45～12:00	OPU技術に関する講義	
12:00～13:00	昼休憩	
13:00～17:00	OPU技術演習、回収卵子検査 谷口 雅康 准教授	大動物教育研究棟

【令和5年2月17日(金)】

時間	項目及び内容	場所
9:00～11:00	MPTを用いた繁殖性向上研修 高木 光博 教授	獣医学国際教育 研究センター
11:20～12:30	酸化ストレス評価実習 谷口 雅康 准教授	2階 生体機能学実習室
12:30～13:30	昼休憩	
13:30～15:00	OPU技術演習 谷口 雅康 准教授	大動物教育研究棟
15:00～16:00	回収卵子検査と卵の取り扱い 谷口 雅康 准教授	

※ 時間と内容は変更になる場合があります

※ 場所と連絡先 国立大学法人山口大学 共同獣医学部 獣医学科 獣医繁殖学

担当 谷口 E-mail masa0810@yamaguchi-u.ac.jp

〒757-8515 山口県山口市吉田 1677-1 TEL 083-933-5940 (研究室 5911)

【協会からのお知らせ】

研修会開催要領、参加申込書につきましては、当協会ホームページでもダウンロードが可能です。

また、今後の研修会につきましても、ホームページで随時更新予定です。

公益社団法人 畜産技術協会 HP : <http://jita.lin.gr.jp/> News&Topics をご確認ください。

皆さまのご参加をお待ちしています！